

# 神奈川県臨調中間意見 補助金一時凍結を提案 医療・福祉分野への影響大

県の財政再建について議論する外部有識者会議「県緊急財政対策本部調査会」(以下「神奈川県臨調」)座長・増田寛也元総務相は7月18日、「県有施設の全廃」、「市町村及び団体補助金の一時凍結」などを盛り込んだ中間意見を取りまとめた。提言を受け黒岩知事は「大変厳しく、大胆な意見」としつつも、前向きに来年度予算に反映していく考えを表明した。最終意見のとりまとめは9月17日予定。

## 捻出財源で 総合特区推進を

既報(6月25日号)の通り、3月に発足した神奈川県「神奈川発の新エネルギー革命」、「京浜臨海部ライフ

らによって捻出された財源「下(連絡会)」は、医療費助成で「経済のエンジン」を回し、成制度の拡充を求める立場「上」と意気込みを見せ、から、臨調での議論を問題視。

小畑氏は「神奈川県臨調は県民のくらし・福祉を破壊する」とし、県有施設の廃止や補助金凍結が与える影響を詳述。県有施設には県民サポーターセンターや社会福祉施設、県営住宅などを

含むが、①当初の設置目的が薄れているもの、②利用実績が低下しているもの、③県による運営の必然性に欠けるものについて廃止(市町村移譲、独立採算制

政策部は7月30日、民主と、次年度の国政予算要望で懇談をした。民主党から党神奈川県支部連合会

田中慶秋衆院議員、牧山ひろえ議員らで懇談をした。民主党から

松崎淳議員、田中慶秋議員、牧山ひろえ議員らで懇談をした。

田中慶秋衆院議員、牧山ひろえ議員らで懇談をした。

田中慶秋衆院議員、牧山ひろえ議員らで懇談をした。

臨調「中間報告」が原則「廃止」の対象としたもの(抜粋)			
市町村補助金	県の補助率	1988年以前	少額
重度障害者医療費給付補助事業補助金	政令・中核市3分の1 一般市町村2分の1	●	
障害者グループホーム等運営費補助	2分の1	●	
障害者歯科医療体制推進事業費補助	10分の10	●	
初期医療費確保対策費補助金	3分の1	●	
障害者自立支援対策臨時特例交付金事業費補助金	10分の10		●
在宅障害者福祉対策推進事業費補助	2分の1	●	
児童虐待防止対策緊急事業・乳児家庭全戸訪問事業費環境整備事業費	2分の1	●	
地域支えあい体制づくり事業市町村補助金	10分の10	●	
児童相談所・市町村体制強化環境改善事業費	10分の10	●	

団体補助金			
	県の補助率	1988年以前	少額
社会福祉施設職員等退職手当共済事業給付費等補助金	3分の1	●	
民間社会福祉施設整備借入償還金補助金	4分の3	●	
軽費老人ホーム事務費補助金	入所者徴収額との差	●	
老人福祉施設整備費補助金	222万円/床	●	
県社会福祉協議会運営費補助金	10分の10	●	
総合リハビリテーション事業団補助金	10分の10	●	
精神科救急医療基幹病院運営費補助	2分の1	●	
国民健康保険組合特定健診等補助金	特定健診3分の1	●	
視覚障害者技能習得援助資金貸付事業費補助金	定額	●	
精神障害者地域生活支援団体連合会補助金	運営費補助2分の1	●	
高齢者福祉施設協議会補助事業費補助金	定額	●	
身体障害者連合会補助事業費	2分の1	●	
心身障害者父母の会連盟補助事業費	10分の10	●	
精神障害者家族会活動奨励補助事業啓発活動事業	2分の1	●	●
民間社会福祉施設運営費補助	定額	●	
施設入所高齢者福祉給付金支給補助	月収7,000円に満たないもの	●	

社会福祉関係			
	県の補助率	1988年以前	少額
厚木看護専門学校運営費補助金	10分の10取支差	●	
生活福祉資金貸付償還金利子補給補助金	10分の10	●	●
神奈川福祉推進センター事業費補助	3分の1	●	
地域小規模児童養護施設運営費補助金	定額	●	
自立援助ホーム運営費補助	定額	●	
民間社会福祉施設整備借入償還金補助金	元金4分の3利子10分の10	●	●
社会福祉振興資金借入金利子補給費補助金	10分の10	●	●
眼科救急医療対策費補助金	定額	●	
休日診療所運営費補助金	2分の1	●	
産休等代替職員制度事業費補助金	10分の10	●	
県民医療対策事業費補助金	3分の1	●	
集団検診施設整備費補助	3分の1	●	
難病団体連絡協議会運営費補助金	予算額OR対象基準額	●	
腎疾患総合医療センター運営費補助	3分の1	●	
看護師等養成所実習施設補助金	定額	●	●
耳鼻咽喉科救急機能強化事業費	10分の10	●	●
県医師会保育園医師会補助金・県保育会補助金	3分の1	●	●
医療施設等整備資金貸付事業費(医師)	2.8分の1	●	●
同(歯科)	2.5分の1	●	●
健康財団補助金(がん対策事業)	3分の1、10分の8	●	●
原爆被災者の会に対する補助金	3分の1以内	●	●

※太字は特に医療関係者に影響するもの(出典:神奈川県自治体問題研究所・小畑一氏提供の表から、医療・福祉関連のみ掲載)



(右から)松崎淳議員、田中慶秋議員、牧山ひろえ議員

松崎淳議員、田中慶秋議員、牧山ひろえ議員らで懇談をした。田中慶秋衆院議員、牧山ひろえ議員らで懇談をした。田中慶秋衆院議員、牧山ひろえ議員らで懇談をした。田中慶秋衆院議員、牧山ひろえ議員らで懇談をした。

産科医療補償の余剰金を問題視  
再生交付金の不明朗さに関心も

地域医療・福祉の危機  
休日診療の運営費も標的

一刻も早く、多くの県民に知らせる活動を

一刻も早く、多くの県民に知らせる活動を

一刻も早く、多くの県民に知らせる活動を

一刻も早く、多くの県民に知らせる活動を

一刻も早く、多くの県民に知らせる活動を

一刻も早く、多くの県民に知らせる活動を

一刻も早く、多くの県民に知らせる活動を

第27回保団連医療研究会  
絆—いのちを見つめて  
10月13日(土)・14日(日)  
東京・都市センターホテル  
10月13日(土)午後6時〜7時50分  
\*記念講演  
「この国をあきらめない  
—3・11後の日本」  
立教大学教授・精神科医 香山 リカ氏  
10月14日(日)午前9時〜午後3時30分  
\*分科会(午前9時〜12時)  
①在宅医療・介護/②眼科診療の研究と工夫/③歯科診療の研究と工夫/④眼科診療の研究と工夫/⑤公書・環境・職業病/⑥医学史・医療運動史・医療と裁判  
\*ポスターセッション(午前9時〜)  
\*シンポジウム(午後1時〜)  
①診療室から見える格差と貧困/②眼科診療におけるヒヤリ・ハットの現状と取り組み/③放射線被曝から子どもたちの健康を守るために「チェルノブイリ」水保の教訓を生かして(市民公開)  
参加費 医師・歯科医師:8千円、コ・メディカル、コ・デンタル:500円(当日支払)、市民・学生:無料  
\*8月31日までに、お電話にてお申込みください。  
お申込み 地域医療対策部 045-313-2111